

平成 21 年 10 月 22 日

保護者のみなさま

寒河江市立南部小学校

校長 佐藤 藤彰

新型インフルエンザ発生に伴う対応について（お願い）

先週より、複数名のインフルエンザ罹患者が確認された学級で「学級閉鎖」の措置をとっていますが、本日、1年2組と4年2組で複数の感染者が出ており、校医の先生の指導を受け明日から1週間学級閉鎖の措置をとることになりました。今日現在、インフルエンザで出席停止の人は学校全体で7人あり、その他に発熱などで欠席している人が13人います。

今後も同一学級に複数の感染者が確認された場合、学級閉鎖等の措置をとることとなりますので、ご了承ください。

新型インフルエンザへの対応につきましては、これまでもお願いしてきたとおりですが、改めて下記の点につきまして、ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

記

<ご家庭へのお願い>

① これまでお願いしてきた、毎朝の検温と健康観察を引き続き徹底してください。

少しでも熱があったり、のどが痛いなど、インフルエンザが疑われる場合は、医療機関を受診してください。

② 「インフルエンザ」と診断を受けた場合は、必ず学校に連絡してください。（休日の場合には担任に連絡をしてください。）

インフルエンザの場合、出席停止期間は「解熱後2日間を経過するまで」ですが、お医者さんの指示に従ってください。

*受診して「インフルエンザではない」と診断をうけた場合も、お子さんの体調を考慮し、ご家庭でゆっくり休養させてください。

③ せきが出る、のどが痛い場合は、必ずマスクをかけさせてください。

④ 不要な外出はひかえ、ご家庭でもうがい・手洗いを励行し、規則正しい生活を送るなど予防に留意してください。市内でも流行が拡大していますので、土日でもできるだけ不要な外出をひかえましょう。

<学校での対応>

- ・ 始業前の健康観察を十分に行い、体調不良の児童については早めに早退などの措置をとる。
- ・ 中間休み、給食前、清掃後、さらに必要に応じて全校でうがい・手洗いを実施する。また手指の消毒薬を使用する。
- ・ 教室の換気やごみの処理などをこまめに行い、流行拡大を阻止する。
- ・ 全校朝会、クラブ活動などを中止するとともに、学級、学年間の交流を自粛する。
- ・ 放課後はなるべく学校にのこらないようにし、早めの下校を促す。